

プログラムの概要

団体名称	代表団体: 特定非営利活動法人えひめグローバルネットワーク 協力団体: 四国 NGO ネットワーク
実施規模	■地域限定のプログラム: 1,000 万円未満/3 年以内に完了するもの □全国展開のプログラム: 1,500 万円未満/3 年以内に完了するもの
実施期間	2018 年 1 月 ~ 2019 年 6 月 (1 年 6 カ月間)
実施場所	四国地域
タイトル	企業と連携したフェアトレード商品開発研修
目的	NGO と企業が連携した商品開発を目標とした研修の実施により、NGO 職員のフェアトレード商品開発スキルの習得、企業連携を進めるためのノウハウの習得、自己資金獲得、広報、ネットワーキングによる団体の組織強化につなげることを目的とする。
概要	四国の NGO 団体及び自治体関係者等を対象に、企業との連携によるフェアトレード商品開発について、各地(四国内外)での実践事例を基にケーススタディしながらニーズ把握を行い、各団体における企業、福祉作業所等との連携による商品開発に向けたワークショップを取り入れた研修を実施する。
受講対象者及び定員	・受講者: 四国 NGO ネットワーク所属団体、国際協力活動を行う新規 NGO、四国 NGO ネットワークのユース組織メンバー、国際協力活動や持続可能な社会づくりに関心を持つ高校生、大学生、企業関係者、自治体等。 ・定員: 20 名程度
到達目標	① フェアトレードそのものの理解が深まり、フェアトレード商品開発の手法、仕組みを理解し、NGO の自己資金力を高めようとする人材を育成することで、NGO の組織強化を促進すること。 ② 四国内でフェアトレード(タウン)づくりに関心を持つ NGO を中心に、初年度は自治体や企業等と「出会う場」が生まれ、次年度は企業との連携を意識した多様な主体による「協働の場」づくりにつながり、フェアトレード商品開発に向けた企業等と NGO のチーム 4 県で形成され、四国に新たなフェアトレードネットワークが構築されること。
到達目標を測る指標	① 研修前のヒアリング・アンケート実施により、ニーズと課題の可視化を行い、研修後にフェアトレードの仕組み、フェアトレード商品づくり、フェアトレードタウンづくりに関する参加者の理解度を測り、研修前と比較して 20%以上の理解向上を目指す。 ② 研修参加アンケート実施により、NGO 関係者、企業(フェアトレード商品開発会社・流通やマーケティング企業など)、自治体等、研修参加者の連携がどのように深まったか、チーム結成ができたかを把握し、「四国フェアトレードネットワーク(仮称)」への加盟団体・個人数(現在 3 団体)が 100 を超すことを目指す。 ③ 具体的な数値を図る指標: 研修参加者全体、内新規参加者数、ML や FB のフェアトレード関連情報の発信数を把握し、そのアクセス数、登録者数など、開始時から各回の研修ごとに 10%以上の増加を目標とする。また、研修に参加する企業関係者を、四国 4 県 2 社以上を目指し、合計 8 社以上の連携先獲得を目標とする。